

第2回 飛騨北部地域の幹線道路網機能強化検討会

議事要旨

日時：令和2年1月29日（水）14:00～15:00

場所：高山国道事務所

1. 構成員（出席者）

国土交通省 中部地方整備局 高山国道事務所長

国土交通省 中部地方整備局 道路部 道路計画課長（代理：課長補佐）

岐阜県 県土整備部 道路建設課長

岐阜県 県土整備部 道路維持課長（代理：道路管理企画監）

岐阜県 高山土木事務所長

岐阜県 古川土木事務所長

高山市 建設部長

飛騨市 基盤整備部長

2. 議事要旨

- ・中部縦貫自動車道（平湯～丹生川）の優先整備区間は、国道158号における現道課題の大きい高山市奥飛騨温泉郷平湯～高山市丹生川町日面に設定することで合意した。
- ・中間ICは、高山市丹生川町久手付近に設置が望ましいことで合意した。

（主な意見）

- ・中部縦貫自動車道の整備については、周辺地域との合意形成を十分に図って頂きたい。（岐阜県）
- ・地元では平湯峠は課題が多い箇所と認識しており、中部縦貫自動車道の優先整備区間として設定して頂けることに同意するのでその方向で進めてほしい。（高山市）
- ・中部縦貫自動車道の優先整備区間の早期事業化を望む。また、国道471号については、国道41号と中部縦貫自動車道を結ぶ路線として、早期の改良等を望む。（飛騨市）
- ・中部縦貫自動車道に接続する国道471号については、アクセス道路として必要な機能が確保されるよう、昨年12月に設置した「国道471号整備に関する勉強会」において、整備について検討していきたい。（岐阜県）
- ・中部縦貫自動車道の優先整備区間は喫緊の課題が多く存在する箇所であり、調査・事業推進にあたり関係機関のご協力をいただきたい。また、日面～丹生川間についてもミッシングリンクが残るので、引き続きご協力いただきたい。（中部地方整備局）



会議風景